

島の循環プロジェクト

液肥利用モニターのみなさまへ

メタン発酵液肥 活用マニュアル

メタン発酵液肥活用にご協力ありがとうございます。

お願いしたいこと

- 1 品目以上の作物に液肥を施用してください。
- 2 栽培期間中、**10回以上** 写真を撮影してください。

液肥を散布している様子

- ▶ 散布方法がわかるように撮影してください。



作物の成長がわかる写真

- ▶ 液肥散布前、1回目散布後、2回目散布後、収穫時など



液肥を散布したほう

いつもの肥料を散布したほう

- ▶ 同じ作物を液肥を使う場合と使わない場合で同時に栽培する方は、比較できる写真も撮ってください



- 3 最後にアンケートに答えてください。

＼ ポイントは4つ！ ／

液肥の使い方

POINT

1

沈殿物があります

- 液肥は黒く不透明です。しばらく放置すると底に沈殿物が溜まります。
- 散布方法によっては詰まりの原因になりますので、気をつけてください。

→ 詳しくは4のポイントへ

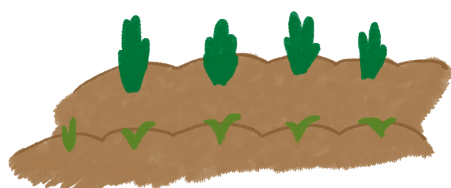


POINT

2

アンモニアのにおいがします

- アンモニアのにおいが残っています。
- 土に散布すると、和らぎます。
- ハウス内で使用するよりは、露地栽培で使うほうが適しているかもしれません。



POINT
3

液肥の成分

- 液肥の肥料成分の濃度を参考に散布の目安にしてください。

液肥の成分	液肥400ℓに含まれる量	濃度
全窒素 (N)	1.00kg	2,500mg/ℓ
全リン (P ₂ O ₅)	0.34kg	850mg/ℓ
全カリウム (K ₂ O)	0.08kg	200mg/ℓ

POINT
4

いろいろな散布方法

- 柄杓でまく、じょうろでまく、タンクから灌水チューブをひいてくるなどの散布方法があります。

じょうろで



柄杓で



灌水チューブで

散布車で



液肥を散布する動画を
公開中です！

<http://www.kino-eco.or.jp/ishigaki.htm>

- ▶ 水田に液肥を流しこみ
- ▶ 小さな畑に液肥散布
- ▶ 灌水チューブで液肥散布
- ▶ ハウスに液肥を散布するコツ
- ▶ 散布車で液肥散布
- ▶ 家庭菜園で液肥を散布するコツ
- ▶ じょうろで液肥をまくときはこし網と蓮口（シャワー部分）を外すことをおすすめします

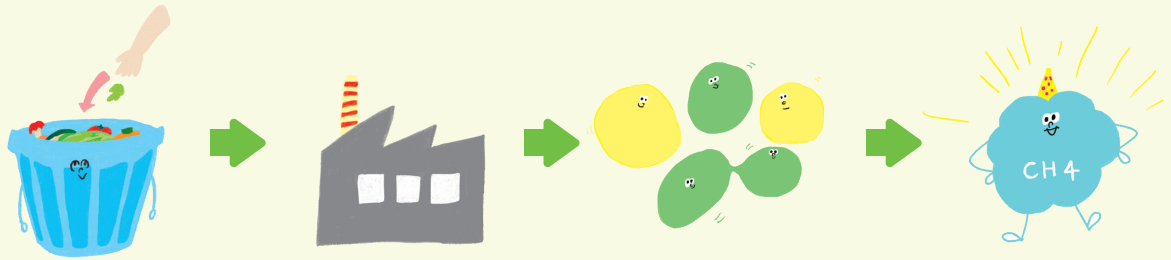
Q. 沈殿物もまく？

- 沈殿物もあわせてすき込むといいでしょう。
- 灌水チューブで散布する場合、沈殿物で詰まらないよう上澄みだけを使うなどの工夫が必要です。



あなたの散布方法を見つけてください！

液肥はこのように作られています



家庭や事業所で生ごみを分別します

メタン発酵施設に運ばれます

メタン菌の働きで分解されます

燃料（メタンガス）と肥料に生まれ変わります

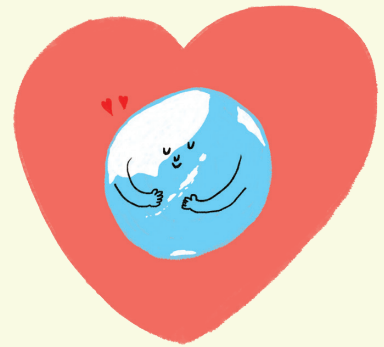
液肥がすごい理由

● 肥料の地産地消

生ごみをメタン発酵でリサイクルすると、残った液体が肥料として使えます。肥料の製造時には大量の化石燃料を消費し、また輸入に頼っていますが、肥料の地産地消ができます。

● ごみ処理コストの削減に貢献

液肥の利用に協力する方がいれば、生ごみを分別してメタン発酵することで、ごみの焼却処理量が減り、最終処分（埋立）量も減り、ごみ処理コストの削減に貢献できます。



液肥を使って資源循環の島を実現しよう

石垣市では生ごみをリサイクルし、そこから得られる肥料を使うことで、資源が循環する島を目指します。

「実験中！」 第1段階

小規模のメタン発酵テストプラントが稼働しています。ご家庭や事業者には生ごみ分別を、農家には液肥を使う栽培を実験してもらい、将来全市に広げて実施するための課題を検討します。

第2段階

本格的なメタン発酵プラントを整備します。生ごみのリサイクル、液肥の利用拡大を推進し、石垣市が資源循環の島になります。

